

骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法)報告書

試験番号： NSK 240101- 1

発行日： 2024年10月16日

株式会社 n i s s a

殿

福岡県福岡市博多区博多駅南1-8-12

長崎県生コンクリート工業組合
島原南高技術センター
(全生工組連第43号認定共同試験場)
長崎県南島原市深江町戊638番地4
承認署名者 所長 白倉 純

ご依頼の試料に対する試験結果を下記の通り報告します。

- (1) 試験年月日 2024年10月16日
(2) 骨材の種類(*) 海砂(粗砂)
(3) 産地(*) 長崎県壱岐市石田町沖合
(4) 採取場所(*) 東浜土場
(5) 採取年月日(*) 2024年09月27日
(6) 試料の受領日 2024年09月30日 (依頼者持込み)
(7) 試験規格 JIS A 1145 : 2022 による。
全国生コンクリート工業組合連合会の認定試験項目

(8) 試験結果 (単位 : mmol/L)

測定項目 \ 実験数	1	2	3	平均値
アルカリ濃度減少量 (Rc)	39	39	40	39
溶解シリカ量 (Sc) (原子吸光光度法)	11	12	12	12

- (9) 判定基準 : 判定は、測定項目における試験結果の平均値を用いて行い、次による。
a)溶解シリカ(Sc)が10mmol/L以上で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の範囲
 $Sc < Rc$: 無害 $Sc \geq Rc$: 無害でない
b)溶解シリカ(Sc)が10mmol/L未満で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の範囲
無害
c)アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L以上の範囲
判定しない(判定適用範囲外)

(10) 判定 無害

— 備考 —

担当者氏名 橋本 潤一郎

試験の実施場所 長崎県生コンクリート工業組合 島原南高技術センター内 試験室

- a. 本報告書は、記載の試料についてのみに関する試験結果です。
b. この報告書のカラーコピー及び一部分のみを複製して使用することを禁じます。
c. (*)は、顧客の提出資料によるものです。